

16 久間田地域づくり協議会



久間田地域づくり協議会では、「みんなでつくろう！人と人のつながりのある久間田」をスローガンに、希薄になりつつある地域住民同士のつながりを絶やさぬよう、様々な取組を実施しています。

今回紹介するのはこの3つの事業！

久間田地域づくり協議会は、総務部会、防災部会、交通防犯部会、青少年育成部会、スポーツ部会、文化部会、福祉部会の7部会で構成されています。今回は、地域づくり研修生として参加した「くまだふれあい広場」、「防災訓練」、「ジョギング&ウォーキング大会」について紹介します。

1 取組① くまだふれあい広場(文化部会)

毎年夏休みの期間に開催している「くまだふれあい広場」は、ものづくりや様々な体験を通じて、親子のふれあいはもちろん、地域の方同士のコミュニケーションの場となっています。

役員の方々によって事前に切り出された竹を使った工作(かたつむり)や、紙飛行機飛ばしなどの体験、また、ヨーヨー釣り、スーパーボールすくい、魚釣りゲーム、綿菓子づくりなどの出店を実施しました。

事業への想い

参加者に楽しんでもらえるよう、協議会役員の方々を中心に様々な出し物を考え、希薄になりつつある地域の繋がりを守るため、約30年前から続く歴史ある事業です。



普段経験することができない竹を使った工作や、綿菓子を自分で作る体験などがあって、参加してよかったと思います。



▲竹を使った工作の様子



紙飛行機飛ばしゲームは今までやったことがなかったので、特に面白かったです。

2 取組② 防災訓練(防災部会)



▲オリーブボックスの説明を聞く参加者

例年久間田公民館で開催していた「防災フェスタ」の内容を見直し、令和7年度は鈴西小学校をお借りし、「久間田地区防災訓練」と名称を変え、実施しました。

オリーブボックスの説明や段ボールベッドの組立て等の避難所開設訓練をはじめ、防災備蓄倉庫の確認、防災井戸の見学、水消火器の使用体験、煙体験を実施しました。

取組のきっかけ

災害が少ない地域ということもあり、大規模災害時にどこに避難すればよいかわからないという方も多いことから、より実践に近い訓練をした方がよいのでは、との想いで今回の訓練開催に至りました。

防災訓練に参加するのは初めての経験だったので、避難所のことや、市の備蓄について知らないことばかりでした。いざという時のために毎年実施してもらい、参加したいと思います。



3 取組③ ジョギング&ウォーキング大会(文化部会)

ジョギング&ウォーキング大会は、地域の方の健康増進、運動不足解消のために、毎年冬(1月)に開催されており、今年で36回目の開催となりました。

参加者は、1kmのウォーキングか2kmのジョギングの内、自分の体力に合った方を選択することができます。ジョギングの入賞者には、記念品が渡されるため、毎年白熱した戦いが繰り広げられています。

大会当日は、雲一つない晴天に恵まれ、多くの参加者と、大会運営に協力いただいた役員の方々によって大いに盛り上がりました。



▲スタートを切る参加者

今後の課題

少子高齢化により、地域の住民が減少していることに伴い、参加者も年々減少しているため、イベント内容や周知方法の見直しを図る必要があります。歴史のあるイベントを無くさないよう、変化が必要であると感じます。

年1回のこの大会に向けて運動する機会が増えるので、継続して実施してほしいと思います。



問合せ先 ➡ 久間田地域づくり協議会 事務局
住所: 鈴鹿市下大久保町797番地の1 電話: 390-6913